



練馬区立開進第一中学校

開進一中だより

平成28年度 第9号 平成29年1月30日発行

い けい の 念 畏 敬 の 念

校長 古山真樹

このところ冬本番の厳しい寒さが続いています。こうした時、空気が澄み切って、朝の通勤途中の西武線の車窓からは、富士山の美しい姿、真っ白に雪に覆われた姿がくっきりと見えてきます。富士山の気高く、神聖な佇まいは心が洗われ、思わず襟を正し、祈りたくなるような気持ちになります。これが畏敬の念なのだかと実感します。畏敬の念とは、大自然の美しさや神秘、神社・仏閣で、さらには素晴らしい絵画や芸術作品に出会った時の深い感動、厳粛な気持ちを言います。言葉を簡単に解説すると、畏敬の「畏」は「畏れる」とも読み、恐ろしいという意味ではなく、自分の力が遠く及ばないものに対して敬うということです。よく「神を畏れる」というふうに使います。ですから「畏敬の念」の意味は、「崇高なものや偉大なものをうやまうこと」となります。誰でもこのような気持ちになったことがあることでしょうか。とりわけ日本人は、誰もが富士山の美しい姿にはそのよう感情をもつのではないのでしょうか。

しかし自然は、美しい姿や恩恵をもたらしてくれるだけではありません。時には東日本大震災や台風・竜巻のように猛威を振るうこともあります。そうした自然の前では人間はなす術がありません。どんなに科学が発達した現代でも、自然をコントロールすることはできません。こういった自然災害を経験するうちに、自分たちにはどうしようもできない自然の力に対しても畏敬の念を抱いたことでしょうか。人間の力を超えた、科学では推し量れないもの、対抗できないものに敬意をはらう感情が生まれました。めざましく科学が発達した現代でも、人間がこの世の中心で、人間が全てをコントロールしているといった考えが間違いであることはわかるでしょう。人間が自己中心的にならないためにも、思い上がらないためにも自分の力がちっぽけであると知ることが大切です。それにより、謙虚な気持ちが芽生えます。この気持ちがとても大切です。

自然との関わりを深く認識すれば、自然の中で自分が生かされているとわかります。その自覚が、感謝や尊敬の念、寛容の心につながり、人生を豊かにしてくれます。畏敬の念を感じることができる感性をもち続けていきたいものです。

今月の言葉

笑門来福

このまま読めば四字熟語の「しょうもんらいふく」ですが、皆さんには書き下し文にした「わらうかどにはふくきたる」の方がなじみ深いことでしょうか。「門」の意味は「家・家族」のことです。ですから意味は、いつも笑い声があふれる家には、自然に幸運が訪れる。笑顔で明るく朗らかにいれば幸せがやってくるという意味ですね。さらに言えば苦しい時でも笑顔で前向きにがんばれば必ず幸せがやってくるという意味です。おめでたい言葉なので年賀状にこの言葉を記す人もいます。上方（京都）いろはかるたの一つです。

人間とは不思議なもので、暗い顔でいると幸運は開けません。無理にでも笑顔をつくってがんばっていると周囲の人たちが手を差し伸べてくれたり、窮地を打開するヒントが生まれやすくなるものです。苦しい時こそ笑顔でがんばるというのは大切なことですね。

最近では、笑顔、笑いの効用が研究され、「笑いは健康の源」「笑うと免疫力が上がる」「笑うと美容効果も上がる」などとも言われています。人の表情で一番美しいのは笑顔です。そして笑顔は、相手の気持ちまでも温かくしてくれます。常に笑顔で心がけて前進していきましょう。

校内書き初め展

1月13日(金)～26日(木)の期間、冬休みの課題であった「書き初め」が各教室に展示されました。

どの作品も力強く、気持ちがかもった作品ばかりでした。

金賞受賞者

1年生	久保かりんさん	伊久間七海さん	我妻一蔵君
	M・Rさん	藤木速人君	
2年生	小海太陽君	宮田紗和さん	鈴木ひかりさん
	及川真凜さん	湧川恵理さん	
3年生	山田萌愛さん	廣瀬龍之介君	太田萌実さん
	篠原凧海君	嶋田悠花さん	



練馬区立中学校生徒作品展

1月14日(土)～18日(水)、練馬区立美術館で練馬区立中学校生徒作品展が開催されました。区内34校の美術科、技術・家庭科、特別支援学級(8校)の作品約4100点が展示されました。開進一中は3教科あわせて152点の作品を展示しました。



練馬区 児童・生徒表彰

練馬区教育委員会では、さまざまな活動の場において一生懸命努力している子供たちを応援するため、児童・生徒表彰を行っています。

開進第一中学校からは3名の生徒が表彰されました。

大矢 萌香さん(3年)	第26回ホビ-大賞 文部科学大臣賞
	第16回創造ものづくり教育フェア in TOKYO
	作品コンクール 家庭分野部門 2位
飯塚 翼君(2年)	2015ワールドユ-ス空手選手権 3位
	2016全日本青少年空手選手権大会 3位
橘内 誠吾君(2年)	東京都ジュニアボウリング選手権大会
	ロ-ジュニア部門 3位
	第69回区民大会ボウリング競技 優勝



活躍を期待します

「陸上競技 強化指定選手」 鈴木 健也君(2年) 競技種目「走り高跳び」

「都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2017」東京選抜チ-ム選手 町田寛明君(2年)

頑張っています！ ~部活動大会結果

バドミントン部	1年生大会	男子	ダブルス	準優勝	矢島・山口ペア
		女子	シングルス	準優勝	M・Rさん

ジュニアリ-ダ-養成講座(中級)修了

練馬区では、地域の中心となって子供会を中心に地域活動を行う青少年をジュニアリ-ダ-として、研修を行い、ジュニアリ-ダ-を育てています。

今年度は3名がジュニアリ-ダ-(中級)の講習を修了しました。

地域での活躍を期待します。

高橋 愛梨さん(2年) 吉田 葉なりさん(2年) 高橋 大翔君(1年)

校内人事異動

金子幸夫主任教諭(社会)が、病気治療のため、休職をいたします。
つきましては、1年生の社会の授業と副担任は次のようになります。

1	社会の授業				
	川合風教諭	北浦啓非常勤講師	笹川栄一非常勤講師	志波勇太郎非常勤講師	
2	第1学年	3、4、5組副担任	橋本和加子教諭		